

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	降灰対策施設設備整備事業			担当部局庁	医政局		作成責任者				
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域医療計画課 救急・周産期医療 等対策室		課長：坂上祐樹				
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	防災基本計画第6編火山災害対策変第1章災害予防第2節 火山災害に強い国づくり、まちづくり2火山災害に強いまちづ くり(4)降灰対策(平成27年7月)						
主要政策・施策	-			主要経費	社会保障、その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	近年、阿蘇山、桜島等が噴火を繰り返していること、その他、御嶽山(平成26年度)や箱根山(平成27年度)が噴火するなど全国的な火山活動が活発化して おり、噴火に伴う降灰による停電等が想定される。災害時に発生する傷病者や入院患者に対して、継続して診療ができる体制を整備しておく必要がある。										
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	医療施設内への灰の浸入を防ぐための防塵用窓枠の整備(機密サッシや二重サッシへの交換等)、換気器具への防塵フィルターの設置費、自家発電装置へ の防塵機能の整備に要する経費(防塵フィルター等)を補助する。 補助率:1/3 補助対象:災害拠点病院等										
実施方法	補助										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	167億円の内数				
		補正予算	-	-	-	-					
		前年度から繰越し	-	-	-	-					
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
		予備費等	-	-	-	-					
	計		0	0	0	0	0				
	執行額		-	-	-	-					
執行率(%)		-	-	-	-						
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 29年度	
	降灰対策を実施する50施 設への補助		降灰対策実施施設数		成果実績	施設	-	-	-	-	
					目標値	施設	-	-	-	-	50
					達成度	%	-	-	-	-	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	降灰対策実施施設数				活動実績	施設	-	-	-	-	
					当初見込み	施設	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	X(事業費) / Y(補助数)				単位当たり コスト	円	-	-	-	-	
					計算式	X / Y	-	-	-	-	
平成 28・ 29 年度 予算 内 (単 位: 百 万 円)	歳出予算目		28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	医療提供体制推進事業費 補助金		-	167億円の内数							
	計		0	0							

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標1 地域において必要な医療を提供できる体制を整備すること									
	施策	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること(施策目標I-1-1)									
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度		
			実績値	-	-	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	-	-		
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	災害時における医療提供体制確保を確保するために必要な事業として、行政事業レビュー0006(医療施設の耐震化)、0008(災害時における医療提供体制の確保)とあわせて実施を要する事業である。										
	改革項目	分野:	-								
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
			成果実績	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-			
		達成度	%	-	-	-	-	-			
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
		成果実績	-	-	-	-	-	-			
		目標値	-	-	-	-	-	-			
		達成度	%	-	-	-	-	-			
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
-											
事業所管部局による点検・改善											
国費投入の必要性	項目	評価	評価に関する説明								
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	火山災害発生時の医療提供体制を確保する事業であって、防災対策として要望が高い事業であり、国費を投入すべきで								
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	火山災害は全国規模で発災が想定されており、国として財政支援をすべき事業である。								
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	何時発災するか想定が難しい火山災害時における医療提供体制の確保のための手段として優先度の高い事業である。								
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-									
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無									
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無									
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-									
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-									
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-									
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なもの限定されているか。	-									
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-									
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-									
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-									
関連事業	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-									
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-									
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-									
点検結果・改善	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-									
	所管府省・部局名	事業番号	事業名								
点検結果	点検結果	-									
	改善の方向性	-									

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。

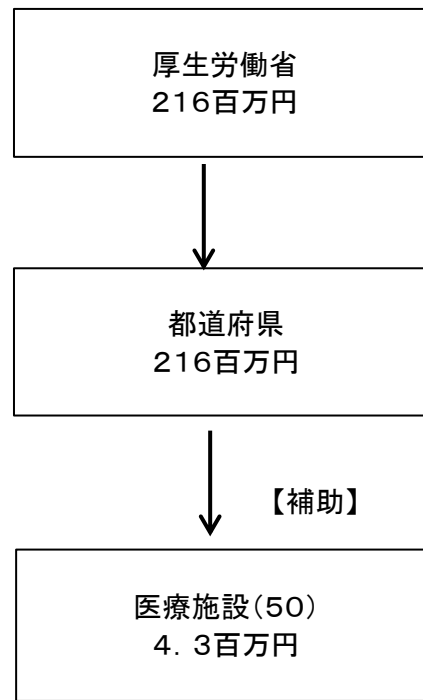
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

